

# 平成30年度 児童虐待対応研修【専門講座第2回】

医療機関は、診察や健診を目的に多くの親子が日々来院する機関です。医療機関で働くスタッフが子供たちのサインに気づく視点を持ち、子育てに悩む親への働きかけの方法を知ること、児童虐待の予防、早期発見につながり、虐待の深刻化や再発を防ぐ大きな力になることができます。東京都では「医療機関における虐待対応力強化事業」の一環として東京都内医療機関の医師、歯科医師、助産師、看護師、医療ソーシャルワーカー、その他医療機関職員及び東京都児童相談所職員を対象に本研修を実施しています。

午前は、五月女先生より性虐待への対応についてご講義いただきます。小児科医療の現場で日々事例と向き合っているお立場から性虐待の発見のされ方、初期対応の方法、子供への影響等についてお話しいただきます。

午後は、溝口先生より小児の死亡事例検証からみえてきた「児童虐待を防ぐために必要なこと」について、症例も交えながらご講義いただきます。本来、「未然に防げる死」から子供を守るために、医療機関でできる児童虐待の早期発見と支援の視点、関係機関連携の方法についてお話しいただきます。

【日時】平成30年7月17日（火曜日） 午前10時から午後4時20分まで

【場所】東京都議会議事堂1階 都民ホール （東京都新宿区西新宿二丁目8番1号）

【定員】270名 ※定員を超えた申込があった場合には、受講できない場合があります。  
 複数の申込があった場合には、推薦順位の高い方から参加を決定いたします。

## 【プログラム】

9:30~	受付		
10:00 ~ 12:00	【講義1】 「性虐待への対応」	【講師】 公立福生病院 小児科医 五月女 友美子 氏	【生涯教育カリキュラムコード】 [4]1単位・[5]0.5単位
12:00~13:20	昼休憩		
13:20 ~ 16:20	【講義2】 「死亡事例検証からみえてきたこと ~児童虐待を防ぐために必要なこと~」	【講師】 前橋赤十字病院 小児科副部長 溝口 史剛 氏	【生涯教育カリキュラムコード】 [10]0.5単位・[11]1単位 [15]1単位

※本研修会受講者(医師)には、日本医師会生涯教育制度参加証(4単位)が配布されます。

【申込方法】各所属にて希望者を取りまとめ、推薦順位をつけてFAXでお送りください。

【申込期限】平成30年6月28日（木曜日）

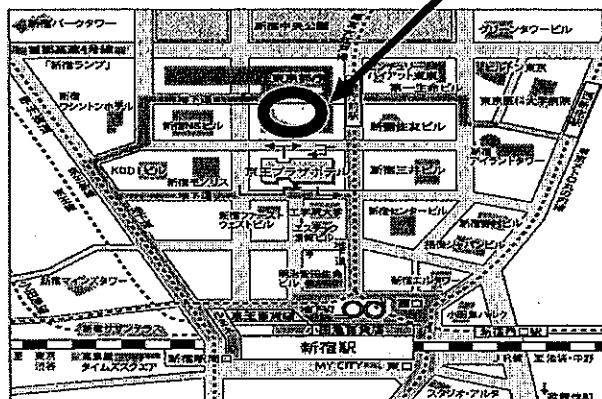
【受講の可否】平成30年7月10日（火曜日）までに、「受講者決定通知」及び「受講証」を送付します。研修当日は必ず「受講証」をお持ちください。

【申込先】東京都福祉保健局少子社会対策部家庭支援課 担当：東・小浜（FAX:03-5388-1406）

## 会場のご案内

東京都議会議事堂1階 都民ホール

こちら



- ・「JR 新宿駅」(西口から徒歩約10分)
- ・都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」
- ・新宿駅西口(地下バスのりば)から都営バス又は京王バス(都庁循環)  
「都庁第一本庁舎」、「都庁第二本庁舎」、「都議会議事堂」下車
- ・JR 新宿駅西口「新宿駅西口」バス停から  
『西新宿・都庁本庁舎方面』行きの新宿WEバス乗車、  
『都庁本庁舎』下車

(担当及び問合せ先)

東京都福祉保健局少子社会対策部家庭支援課

母子保健担当 電話 03-5320-4368 (直通)

担当 東(ヒガシ)・小浜(ハマ)